

誰かが見ている

株式会社 両備システムズ
カスタマエンジニアリング部
インダストリサポートグループ

那 須 優 弥

私は入社して今年で9年目となりますが、1年目2年目は先輩へ同行して端末やプリンタ等のハードウェア保守業務を経験して、3年目よりA社向けのネットワーク環境のインフラ構築業務に従事することとなり現在に至ります。

普段は主に工場向けに新しいネットワーク環境のインフラ構築や既存ネットワークの更新作業、また附帯設備などの保守管理といった業務に従事しております。

インフラ構築業務に従事してから2年ほど経ち、案件を1人で任されるようになり、仕事の流れを理解して新しい業務にも慣れてきました。工場では普段から粉塵や鉄粉、ホコリなどが多かったり、ネットワーク機器を設置している場所の近くに備品や設備等があって狭かったりとあまり良い環境とは言えません。

その為、私はどの工場でも現場で作業をする際は、ネットワーク機器やパソコンなどの周辺を出来るだけ清掃するようにしていました。

ある日のこと、工場の事務所や作業場向けに既存のネットワーク環境を更新し、新しいネットワークを構築する案件を任せられ、今回初めて訪れる場所ということもあって緊張しながらも工場の担当者Bさんとコミュニケー

ションを取り案件を進めていました。

何度か現場で作業していると、Bさんが「那須さんお疲れ様です。いつも掃除までして頂いてありがとうございます。」と感謝の言葉をかけてくださいました。私は気付いてくれる人もいるものだなと、素直に嬉しく感謝の言葉を受け取りました。

その後、他の案件が重なったこともあり、少し期間が空いてBさん担当の工場での作業最終日のこと、いつものようにBさんを訪れた時にこう声を掛けてくださいました。

「那須さん今日もお疲れ様です。実は見て頂きたいものがあって。」

私は何かトラブルでも起きたのかなと不安と疑問を感じながらも、Bさんに機器が設置してある事務所の奥にある物置スペースへ案内されて驚きました。

機器設置場所の周辺が綺麗に整理整頓されており、ネットワーク機器やパソコンの周辺もとても綺麗に清掃してくださっていました。

その光景に驚いている私を見てBさんが「いつも掃除までして頂いてありがとうございました。物がたくさんあっていつも作業がやりづらそうでしたので…。これなら作業しやすいですか？」と、これまで作業していた私の姿を見て周辺の掃除や環境の改善をして頂いたことにとても感動しました。

私はその言葉に大きな感謝を込めてしっかりとBさんへお礼を伝え、気持ちよくスムーズに最後の作業を終えることが出来ました。

それ以降、Bさん担当の工場へ伺う機会はありませんが、設置環境が改善され清掃もして頂けているお陰もあって、機器やネットワークのトラブル等の連絡は1度も受けておりません。

普段から行っている行動が見ている誰かに伝わり、伝わった誰かがまた行動を起こして良い方向に繋がっていくという、とても良い経験が出来たと思います。

そしてこの経験を経て、自分の良い行動は必ずどこかで誰かが見ていること、また反対に悪い行動も誰かに見られているのだと意識するようになり、改めて自分の日々の行動を考える大事なきっかけにもなりました。

良い行動だけでなく、悪い行動も周りへ伝わってしまうことも時にはあると思います。そうならないように今後も1つ1つの行動を意識して誰かのためになることや、お手本となるような行動を常に心掛け、周りへ伝播してより良い環境を作っていけるよう、これからも業務に励みたいと思います。